

科目名	施設実習指導 I						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	通年			
担当者名	弘中 陽子	関連する資格	保育士資格 必修				
<b>授業概要</b> 本授業は、施設実習 I に向けた事前学習、及び事後学習である。 事前学習では、施設実習の意義や目的、内容、方法を理解した上で、実習施設や入所児・者への理解を深めた上で、実習計画を立案し、望ましい施設実習に向けた学習を行っていく。 また、事後学習では、実習のふりかえりをグループ別に行い、施設保育士の役割や支援方法等を事例から検討した上で、保育士としての今後の課題を明確にしていく。事後学習のまとめとして、1・2年合同の実習報告会を実施する。							
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設実習 I の意義、目的について理解する。</li> <li>児童福祉施設及び、入所児・者について知り、実習に向けて学習、準備を進めることができる。</li> <li>実習施設について知り、実習計画が立案できる。</li> <li>実習計画に沿った実習のふりかえりを通して、保育士としての今後の課題を見つけることができる。</li> <li>グループ討議により事例を検討し、施設保育士の役割を理解する。</li> </ul>						<b>成績評価方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度・授業参加度</li> <li>提出物 (施設見学日誌・課題等含む)</li> </ul>	
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験 (中間・期末)							
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート	○	○	○	○			40
授業態度・授業参加度	○	○	○	○	○	○	60
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要					アクティブラーニング		
1) 施設実習指導の概要・授業計画について							
施設実習の意義と目的・書類作成ガイダンス							
2) 施設見学について							
(見学施設の理解と入所児への接し方)							

3) 施設見学 (児童養護施設・障害児(者)施設の2施設を見学)	
4) 施設見学	
5) 施設見学のふりかえり 事前オリエンテーション・健康診断書・保菌検査について 実習計画作成について	グループワーク
6) 実習に向けて① 実習日誌の書き方	
7) 実習に向けて① 実習日誌の書き方	
8) 実習に向けて② 実習書類の作成・実習の心構え	
9) 実習に向けて③ 実習計画の作成(外部講師による指導)	
10) 実習に向けて④ 施設提出書類の配付・実習における諸注意	
11) 施設実習のふりかえり①「ねらいを通して実習をふりかえる」 個別面談について	グループワーク
12) 施設実習のふりかえり②「実習生として自分をみつめる」	グループワーク
13) 施設実習のふりかえり③「これからの自分自身の課題を考える」 報告会について	グループワーク
14) 施設実習のふりかえり④ グループ発表・まとめ・報告会に関する諸連絡	グループワーク
15) 施設実習報告会(1・2年合同)	
授業外学習	
実習日誌をもとに、自分の実習についてふりかえり、今後の保育士としての課題を考える。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
実習のしおり、保育士福祉小六法(株式会社みらい) 適宜、資料(プリント)を配付する	施設実習 I
備考	
施設実習 I 履修者は必ず履修すること。(保育士資格取得希望者は、必ず履修すること) 「施設実習指導 I」を履修していない場合には、施設実習 I は行うことはできない。 【オフィスアワー】 主担当教員：弘中 陽子 hironaka@ube-c.ac.jp	